



「リオのオリンピック」を契機に

“観るスポーツ” から “するスポーツ” へ !!

このたび、平成 28 年度定例総会におきまして、引き続き会長の重責を担うことになりました。もとより、微力ではありますが、本協会の更なる発展のため、努力してまいる所存でありますので、今後とも皆様方からの一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

また、日頃から賛助会員の皆様始め、各競技団体の方々には、本協会の運営・事業推進等に多大なるご理解とご支援・ご協力を賜り、深く感謝いたしているところであります。

現在、本協会には 21 の競技団体が加盟し、それぞれ各種大会等を通して競技力の向上や次代を担うジュニア層、特にスポーツ少年団の育成・指導等に努めて頂いております。そして、昨年度も多くの小・中学生の皆さんが北信越大会や全国大会等に出場し、活躍されていますが、これも各競技団体の指導者のご尽力・ご努力のお蔭であり、心から感謝致しております。

また、昨年度も市と連携し、トップアスリートをお招きして、講演会や実技指導等を通して指導者の資質の向上やジュニア層の競技技術の向上、そして本市のスポーツ振興に努めてきました。とくに、7 月には青森県浪岡ジュニアバドミントンクラブ監督の奈良岡浩氏と、一昨年中学 1 年生で全中のバドミントン大会のシングルスで優勝したご子息の功大選手からお出で頂き、スポーツ講演会と実技指導を行っています。また、11 月には元西武ライオンズの石毛宏典氏をお招きして「野球教室」、さらに 2 月には新潟アルビレックス BB ラビッツの選手からお出で頂き、「バスケットボール教室」を開催しております。

近年、少子化による基礎的な競技人口の減少など、本協会及びスポーツ少年団を取巻く社会環境は一段と厳しくなっておりますが、これからも市ご当局と一層連携を密にし、競技スポーツの振興と生涯スポーツの推進に努めて行く所存であります。

さて、“世界最大のスポーツの祭典・オリンピック” が 8 月 5 日から南米大陸、ブラジルのリオデジャネイロで開催されます。今作成中の体育協会だより第 13 号が皆様方のお手元に届くころは、きっと日本選手の活躍で、オリンピックも大いに盛り上がっているものと期待をしているところであります。

そして、その 4 年後には、東京で第 2 回目のオリンピック・パラリンピックが開催されます。オリンピックは、トップレベルの競技をテレビなどで観戦できる絶好の機会でもあります。そして、躍動する選手の輝かしい姿は、私たちに大きな感動と活力を与えてくれます。

この機会に、“観るスポーツ” から “するスポーツ” へとスポーツの裾野が一層広がってくれることを期待しております。そして、将来、この阿賀野市からオリンピックなどの世界の檜舞台で活躍する選手が育ってくれることを念願しております。

終りにあたり、本協会は阿賀野市のスポーツ振興の一翼を担う団体として、これからも生涯スポーツの普及・発展そして、本協会とスポーツ少年団の充実・発展に努めて行く所存でありますので、市民の皆さん始め関係各位の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げ、あいさついたします。

平成 28 年 8 月

阿賀野市体育協会 会長 井 上 易 喜